



株式会社 ポプラ
2022年1月5日

本社に自家消費型太陽光発電システムを設置します

～2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、脱炭素社会へ歩みを進めてまいります～

株式会社ポプラは、本社敷地内に「自家消費型太陽光発電システム」を設置することにより、本社使用電力の一部を再生可能エネルギーに切り替え、年間使用量のうち約20%の温室効果ガスの削減に貢献いたします。SDGsに取り組む会社として、地域社会への貢献・社会的責任を果たしてまいります。

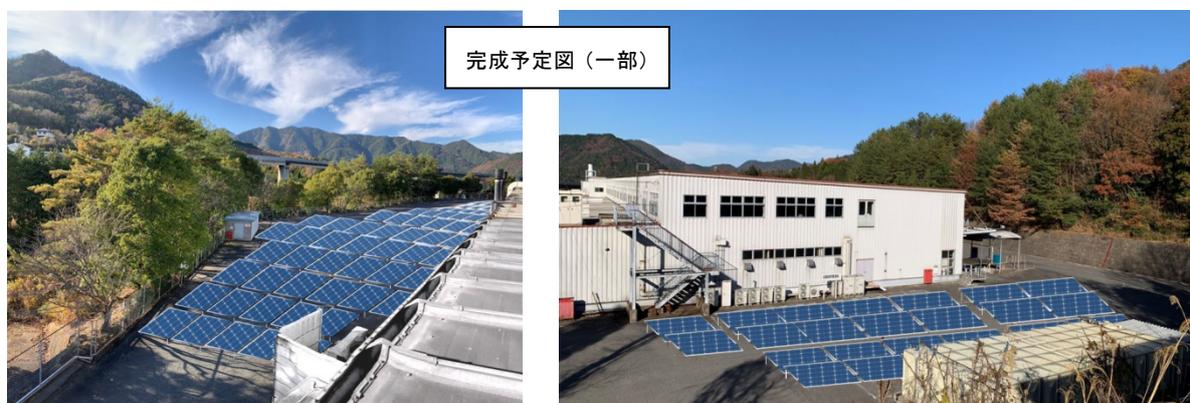


広島県のポプラ本社敷地の一部を利用し、再生可能エネルギーの導入を目的として「自家消費型太陽光発電システム」の設置工事を開始しました。2022年1月末の稼動開始を予定しており、本社使用電力の一部を太陽光発電に切り替えます。

今回の取り組みは、「太陽光発電の第三者保有型「オンサイトPPA」方式」により、ハンファQセルズジャパン株式会社との共同事業となります。導入に際しては環境省の「令和2年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」を活用します。

太陽光発電の導入は、工場内電力のピークシフトの実施に繋がり、副次効果として電気料金のコストダウンが可能となります。

ポプラでは、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、気候変動サミットで公表された「日本における温室効果ガス46%削減」を念頭に、本取り組みを通じて再生可能エネルギーの利用を拡大し、脱炭素化をさらに推進してまいります。



本件に関するお問い合わせ先
株式会社ポプラ
082-837-3500